

ご挨拶

岐阜県高等学校文化連盟会長 中川 敬三
(岐阜県立加納高等学校長)



このたび令和8年度岐阜県高等学校文化連盟会長を務めることとなりました、中川敬三と申します。宜しくお願ひ申し上げます。

当連盟は昭和54年に演劇、吹奏楽、合唱、器楽、美術・工芸、書道の6専門部会から発足しました。その後写真、マーチングバンド・バトントワリング、吟詠、剣詩舞、囲碁、民俗芸能、将棋、自然科学、放送、文芸、地域研究、小倉百人一首かるたの各部会が加わり、現在は17の部会が活動しております。

当連盟は、毎年夏の全国高等学校総合文化祭への本県高校生の派遣、秋の岐阜県高等学校総合文化祭の支援、さらには各専門部会の個別の活動への支援を3本の柱としまして、岐阜県内の高校生の文化系部活動の後押しをさせていただいております。

記憶に新しいところですが、一昨年度（令和6年度）に第48回全国高等学校総合文化祭が「清流の国ぎふ総文2024」として本県で開催されました。全国総文祭が47都道府県を一巡して、二巡目に入る記念すべき大会を岐阜県の高校生諸君が見事に支えてくれました。総合開会式にパレード、そして各部会の会場運営といった、当時の大会の様々な場面に私も立ち会う機会をいただきましたが、いずれも全国の仲間を本県にお迎えして共に取り組むという、滅多に体験できないビッグイベントばかりでした。そしてその一つ一つが、本県の高校生の皆さんにとってかけがえのない財産となりました。

この稀有な体験を後輩の皆さんにも引き継いでいこうと、昨年度は不二羽島文化センターにおきまして岐阜県高等学校総合文化祭の総合開会式が盛大に行われました。県内各地で開かれた部門別の県総文も、いつにない盛り上がりを見せ、どの部会においてもレベルアップしているという話題が出るほどでした。岐阜総文で培われた高校生のパワーはしっかり継承され、本県の文化的な土壌はより深まったと確信することができました。

本年度も引き続き、次世代を担う高校生諸君による文化の継承や発展が進むように、当連盟もお手伝いをさせていただく所存でございます。

当文化連盟では岐阜県の文化系部活動に力を尽くす県下の高校生の皆さんをバックアップできるよう、平成23年度よりこちらのHPを開設しております。当連盟のPRはもちろん、各専門部会の運営に必要なコンテンツも日々増やし、機能の充実も図っております。

ぜひこちらのHPをご活用いただき、県内の高校生による文化系部活動を応援くださいますよう、お願ひ申し上げます。